

令和 3 年

第 4 回（1 2 月）波佐見町議会定例会

町政に対する一般質問

波佐見町議会

通告順位	1	通 告 者	4 番 岡 村 達 馬 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 8月豪雨災害復旧への取り組みについて</b></p> <p>8月中旬の豪雨により町内でも多大な被災報告がなされ、現在、その復旧に向けた業務が休日返上で行われている。</p> <p>そこで、その内容と概要について問う。</p> <p>(1) 災害復旧に対する業務は、円滑に進んでいるか。</p> <p>(2) 激甚災害指定による公共土木災害、及び農林業災害の有利的な措置は何か。</p> <p>(3) 最終の申請は何か所で、その総額はそれぞれいくらか。</p> <p>(4) 申請事業額と査定額に大きな隔たりはないか。</p> <p>また、査定率はいくらか。</p> <p>(5) 今後、通常業務との調整が図られると思うが、人的対応はどうするのか。</p> <p><b>2. 新型コロナの収束化とイベント、観光及び今後の窯業等の見通しについて</b></p> <p>いま波佐見町ほど年間を通じて、イベントやまつりが多く行われている自治体をあまり知らない。今年の秋も数多くのイベント等が行われ、町内外の人達を喜ばせている。</p> <p>そこで、その成果と課題等について問う。</p> <p>(1) 秋のイベント、観光及び陶器まつりなどの成果と課題は何か。</p> <p>(2) 来春「波佐見陶器まつり」への対策はすすめられているのか。</p> <p>(3) 公共交通機関の平常運行や高速道路の休日割引による観光の変化はあるか。</p> <p>(4) 出荷額、窯業事業所及び従業員数等の研究データが報告されているが、どのような対応と対策が考えられるか。</p>		

通告順位	2	通告者	5番 福田勝也 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 観光事業について</b></p> <p>令和2年に新型コロナウイルス感染症が発生し、感染防止対策として、不要不急の外出自粛や飲食店の営業時間の短縮など様々な対策がとられてきた。</p> <p>そのため、本町の観光事業にも大きな影響がある。</p> <p>(1) コロナ前においては、来町される観光客は100万人を超えていたが、令和2年度の観光客の実績は。</p> <p>また、今年度はどのような状況か。</p> <p>(2) 波佐見町歴史文化交流館が7月にオープンし、2か月半余りで来館者が1万人を超えたが、現在の来館者数は。</p> <p>また、来館者からの評価はどうか。</p> <p>(3) 観光の拠点となっている西ノ原から、やきもの公園(くらわん館)、歴史文化交流館にわたる周遊ルートの案内、整備の計画は。</p> <p><b>2. 教育行政について</b></p> <p>教育現場では、学力向上対策やICT教育、ふるさと教育の推進など様々な課題がある。</p> <p>(1) 本町の小・中学校では、タブレット端末による授業が始まっている。</p> <p>その活用への期待と成果、及び問題点は何か。</p> <p>(2) 町長、教育委員会での「総合教育会議」が開催されている。</p> <p>本町での教育方針と課題点は何か。</p>		

通告順位	3	通告者	7番 横山聖代 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. ヤングケアラーについて</b></p> <p>ヤングケアラーは、病気の家族の介護や兄弟姉妹の世話などを日常的に行い、子供たちが、年齢や成長の度合いに見合わない責任や負担を負うことで、やりたいことが出来ず、通学や就職などへの影響があるという。そのため、関係機関等が連携をして早期発見をし、適切な支援につなげる取組が求められている。</p> <p>本年4月に公表された厚生労働省と文部科学省の合同調査によると、中学2年生の5.7%（約17人に1人）、全日制高校2年生の4.1%（約24人に1人）が、「世話をしている家族がいる」と回答されている。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 本町の現状は。</p> <p>(2) ヤングケアラーの問題に対する見解は。</p>		
	<p><b>2. 子ども家庭総合支援拠点について</b></p> <p>児童相談所の児童虐待相談対応件数が、毎年、過去最高を更新している状況にあり、幼い子供の虐待死という痛ましいニュースがある。</p> <p>このような現状をうけ、平成28年に児童福祉法が改正された。児童虐待対策は、早期発見・早期対応から発生予防にかじが切られ、ますます町の責任は重いものがある。未来を担う子供たちの安全を第一として、町全体で児童虐待防止対策に取り組まなければならない。</p> <p>本町でも、児童虐待防止対策体制総合強化プランに基づいて、子ども家庭総合支援拠点を、令和4年度設置に向け進められている。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 令和2年度より設置された、子育て世代包括支援センターの実績は。</p> <p>(2) 子ども家庭総合支援拠点の内容と役割は。</p> <p>(3) 子ども家庭総合支援拠点の設置に向けての課題は。</p>		

通告順位	4	通 告 者	6 番 城 後 光 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 3人に1人が高齢者となった、これからのまちづくりについて</b></p> <p>本町の人口は減少する中で、2025年に高齢者人口が最大となる見込みである。</p> <p>このことは、町財政はもとより、町民生活全般にわたり大きな影響をもたらしている。元気な高齢者が、それぞれに活躍いただくことが今後のまちづくりに必要不可欠である。</p> <p>(1) 子供たちの教育活動に、高齢者がどう関わっているか。</p> <p>また、今後の方針は。</p> <p>(2) 新規就農者が高齢化する中で、農福連携に対する取組を検討しているか。</p> <p>(3) 「はさみ観光ガイド協会」の会員構成、及び活動状況は。</p> <p>(4) 「ファミリー・サポート・センター」運営について、高齢者活用の考えは。</p> <p>(5) 「シルバー人材センター」への作業依頼状況と今後の活用方針は。</p> <p>(6) 高齢者の居場所づくりを目的として、空き家の改修に助成を行う考えは。</p> <p>(7) 町道・河川の環境整備に斜面草刈機などを貸与し、負荷軽減を行う考えは。</p> <p>(8) 各地域公民館における、各自治会での高齢者活動拠点としての活用状況は。</p> <p>(9) 高齢者の外出支援について、どのような考えで事業を展開していく方針か。</p> <p><b>2. マイナンバーカード普及促進に向けた、町民サービス向上策について</b></p> <p>政府は、来年度末までにマイナンバーカードが国民に行きわたることを目指して、様々な利便性向上策が講じられている。</p> <p>本町でも、一定の普及はされているが、さらなる申請数の獲得には、カード取得の具体的なメリット提供が不可欠である。</p> <p>(1) 本町におけるマイナンバーカードの普及率は。</p> <p>(2) マイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストアで住民票交付を行う考えは。</p>		

通告順位	5	通告者	3番 田 添 有 喜 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 教育委員会の新庁舎への移転について</b></p> <p>教育委員会の新庁舎への移転については、これまで関係団体や町民の意見、及び要望等を聴かれ、新庁舎の建設が進められている。</p> <p>しかし、町民の中には新庁舎への移転に対して反対されている方も少なくない。そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 各部署との連携がこれまで以上に必要になったとの説明があった。 令和元年度、令和2年度の各部署との連携実績件数はどうか。</p> <p>(2) 教育委員会内に「教育相談室」が設置されている。 相談窓口は、指導主事となっているが、近年の相談件数はどうか。</p> <p>(3) 教育委員会は、学校教育や社会教育、すなわち生涯学習の拠点として、町民は慣れ親しんでいる場所である。 職員の利便性も必要と思うが、町民の利便性を優先すべきでは。</p> <p><b>2. 道路環境の整備と改善について</b></p> <p>安全・安心なまちづくりの一環として、道路整備はとても重要である。子供たちをはじめ、障害を持たれている方や高齢者に対する安全対策は時を待てない。 場所によっては、早急な対応が必要である。 そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 町道、及び県道における陥没箇所補修工事の実績は。 また、町道における建設課対応と専門業者対応はどうなっているか。</p> <p>(2) 県は、波佐見郵便局前から濁渕間の歩道整備を考えていると6月議会で答弁があった。 着工予定はいつか。</p> <p>(3) 「自転車通行可」の標識の設置、及び変更は、その後どうなっているのか。</p> <p>(4) 町道の除草作業は、どのような計画で行われているのか。 また、県道の除草作業に対して、町としてどのような要望を行っているのか。</p> <p>(5) 山角橋交差点の信号機の撤去予定は、どうなっているのか。</p> <p>(6) 町として「交通安全宣言」を制定できないか。</p>		

通告順位	6	通 告 者	9 番 北 村 清 美 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 住環境整備について</b></p> <p>本町は、公共下水道と合併浄化槽の設置を推進されているが、現状はあまり進んでいない。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) それぞれの設置状況は。</p> <p>(2) 今後の方針は。</p> <p><b>2. 町財政について</b></p> <p>一瀬町長就任時における基金、及び公債費の状況はどうだったか。</p> <p>また、現在の基金及び公債費の状況は。</p>		

通告順位	7	通 告 者	10番 脇坂正孝 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 8月豪雨の災害について</b></p> <p>8月豪雨による災害については、1日も早い復旧に向け対応中と思うが、その状況等について、次のことを問う。</p> <p>(1) 災害の件数、及び被害額は所管別にどうか。</p> <p>(2) 災害復旧工事の進捗状況、及び完了時期は所管別にどうか。</p> <p>(3) 災害復旧工事が長期にわたる場合に暫定工事はできないか。</p> <p>(4) 私有地等で、国の災害復旧工事費の対象とならない場合は、復旧工事を断念せざるを得ない可能性がある。</p> <p>2次災害等防止のため、工事費の助成はできないか。</p> <p>(5) 災害に強い町づくりとしての施策はどう進めるのか。</p> <p><b>2. 鴻ノ巣公園、及びその周辺の整備について</b></p> <p>鴻ノ巣公園は、本町のスポーツ・レクリエーション施設として、町内外を問わず親しまれ利用されている。</p> <p>公園機能のさらなる充実のため、次のことを問う。</p> <p>(1) 駐車場不足の解消対策は。</p> <p>(2) アクセス道路である町道小野原線、及びふれあい広場側の取り付け道路の改良（拡幅）の計画は。</p> <p>(3) キャンプ場の整備の計画は。</p> <p>(4) グラウンドの管理棟、及びトイレの改修工事を早急にするべきではないか。</p> <p>(5) 公園全般における雑草や高木の伐採を。</p>		



通告順位	8	通 告 者	1 2 番 今 井 泰 照 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 地場産業について</b></p> <p>(1) 廃石膏リサイクル支援事業は、令和2年度においては、窯業関係組合員に対してそれぞれの支援があり、今年度は組合員外を対象として行われている。  新たに第2期事業の募集があるようだが、第1期事業による実績はどうか。  また、組合員でも前年度の利用がなかった事業所への支援はできないか。</p> <p>(2) この秋は、新型コロナの罹患者減少に伴い、本町においても数々のイベントが開催され、多くの集客で賑わいをみせた。  やきもの公園付近のゲートボール場の駐車場も今回は利用されたようだが、普段は草が生い茂っている。  陶器まつりでは、大型シャトルバスの発着場として利用しているが、雨天時や日常的な活用を考えた場合、舗装をする考えはないか。</p> <p>(3) 全国的に米の消費量が減少している。特に今年度は、コロナ禍による外食控えが追い打ちを掛け、米価が著しく下落し、米の生産者には大きな打撃となっている。  町としても何らかの支援ができないか。</p> <p><b>2. 教育問題について</b></p> <p>(1) 町内の小・中学校においては、タブレットを活用した授業が開始されているが、家庭での学習におけるモバイルルーターの貸与とWi-Fiの整備の現状は。  (2) タブレットによるトラブルなどは、起きていないか。</p> <p><b>3. IR（統合型リゾート施設）誘致について</b></p> <p>長崎県は、佐世保市のハウステンボスにIR施設誘致について、事業予定者のカジノオーストリアインターナショナルジャパンが最短で2027年度中の開業を見込んでいることを明らかにした。  数年前、郡議長会において県のIR推進室の担当者を招き研修会を開催した際、IRにおけるカジノの面積が3%以下に制限されていることを知った。  IRに期待される効果としては、収益の一部として県に年間225億円の納付や雇用1万人の計画などあげられているが、本町においても交流人口の拡大や定住人口の促進、また地域経済の活性化など大きなメリットが考えられる。</p>		

	<p>これからは、各地で開催される説明会への職員派遣や町民への広報活動にも力を入れるべきではないか。</p>

通告順位	9	通 告 者	2 番 岡 村 真由美 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 波佐見町におけるテレビ放送の活用について</b></p> <p>(1) N B C テレビのデータ放送で本町の自治体情報が流れない理由は何か。</p> <p>(2) ケーブルテレビ活用のためのさらなる支援策を町として検討しているか。</p> <p>(3) NHKの「CATVだより」で波佐見の映像も流れるよう、町として支援はできないか。</p> <p><b>2. 波佐見町の墓地事情について</b></p> <p>(1) 町民霊園が湯無田郷に整備された経緯と現状は。</p> <p>(2) 町民霊園の維持管理の問題点、及び今後の予定は。</p> <p><b>3. 波佐見高校存続のための支援策について</b></p> <p>(1) 11月15日の志願状況を見て、どう考えているか。</p> <p>(2) 入学支援金等、一連の支援策を見直す考えはあるか。</p>		

通告順位	10	通告者	1番 澤田昭則 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 新型コロナウイルス感染症対策事業について</b></p> <p>最近の新規感染者の減少により景気が上向く中、これから冬に懸念される「第6波」に備えて医療体制の整備や3回目のワクチン接種の準備が始まっている。</p> <p>長引いたコロナ禍の影響で、経済活動を本格的に再開させ、また以前のような安心安全な日常生活を取り戻すには、まだまだ厳しい状況が見受けられる。</p> <p>国は、財政支出が過去最大となる55兆7千億円に上る追加経済対策としたが、疲弊した地域経済の回復のため、コロナ対策に充てられる地方創生臨時交付金などの増額も願いたい。</p> <p>また、今後はコロナ禍における経済対策や消費拡大の促進も当面の重要な課題である。</p> <p>本町の各部署においても、様々な新型コロナ対策事業を実施されている。</p> <p>今年度内において、経済対策や消費拡大の促進をどう考えているのか。</p> <p><b>2. ふるさとづくり応援基金活用事業について</b></p> <p>「波佐見らしさ」を発揮しながら持続可能なまちづくりとするため、波佐見町総合計画に掲げられた7つの基本目標に沿った事業が実施されている。</p> <p>ふるさとづくり応援寄附金条例の5つの目的と活用額において、どのような視点に立って考え実施されていくのか。</p>		

通告順位	1 1	通 告 者	8 番 三 石 孝 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 高齢者福祉事業について</b>  高年齢者タクシー利用券助成事業の現状はどうか。  また、課題はないか。</p> <p><b>2. 子育て支援の取り組みについて</b>  (1) 未就学児の保育料の現状はどうか。  また、課題はないか。  (2) 未就学児の医療費負担の現状はどうか。  また、課題はないか。</p> <p><b>3. 波佐見高校への支援の在り方について</b>  今後、どのような支援を行うのか。</p>		